

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名		建設部 施設整備課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	07	土木費
	項	04	都市計画費
目	目	03	街路費

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
 政策目標 2 人・もの・情報がスムーズに流れ、便利なまちに
 重点的取組 1 幹線道路の渋滞を解消する

事業名	街路畑口寺田線4工区整備事業	事業開始年度	平成 20 年度
	都市計画道路の整備促進（街路畑口寺田線 4 工区整備事業）	根拠法令 条例 個別計画等	道路法 都市計画法

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	周辺地区の市民 街路利用者 など	広域交通機能のネットワーク化を図るため、当該路線を整備し、アクセス性、利便性の向上を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	<ul style="list-style-type: none"> 事業実施に係る計画、設計、関係機関協議調整、地元関係者説明 用地買収、工事発注、現場管理、地元調整 施設整備完了後の施設管理 		

3 平成 27 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	○街路畑口寺田線 4 工区の整備 街路畑口寺田線 4 工区は左方地区と廿日市駅北土地区画整理事業地内を結び、広域交通機能のネットワークを図り、廿日市駅周辺における交通結節点としての機能強化を図る路線として、都市計画道路左方線とともに、駅北区画整理事業の進捗にあわせて計画的な整備を行う。 整備延長、約 260 m 幅員は、標準部 18 m 高架部 28.5 m（内橋梁部 14 m） 平成 27 年度は、関係機関との調整及び用地買収を行った。 ○事業費関連 【歳入】 社会資本整備総合交付金（街路） 52,909,000 円 街路整備事業債（合併特例債） 41,700,000 円 【歳出】 測量調査業務委託料 550,800 円 建物等補償金算定業務委託 3,491,640 円 用地購入費 85,525,312 円 家屋等補償費 7,466,200 円 事務費（消耗品等） 300,952 円						
	コスト情報（円）	項目		平成 26 年度決算	平成 27 年度決算①	①のうちH26から繰越	H27からH28へ繰越
財源内訳		直接事業費 A	167,944,840	97,334,904	8,006,200		
		国庫支出金	89,680,000	52,909,000	4,379,000		
		県支出金					
		借入金（市債）	72,500,000	41,700,000	3,400,000		
		その他(使用料など)	3,000,000				
市（市税など）		2,764,840	2,725,904	227,200			
人件費(按分) B	0.42 人 3,601,080	0.40 人 3,383,200					
総事業費(A+B)	171,545,920	100,718,104					
ト換算	① 人口(4月1日現在)	117,182 人	117,128 人				
	② 市民1人当たり	1,464	860				
到達目標	活動及び成果指標	単位	H26実績値	H27目標値	H27実績値	備考	
	活動	用地取得の進捗率	%	6	14	13	用地取得面積累計/全体用地面積
	成果	完成目標（供用開始）	%	平成31年度完成予定			